

# 冬季酪農セミナー

～乳房炎原因菌の早期発見と蔓延防止対策～

被害が半端ではないマイコプラズマ性乳房炎



平成25年度からバルク乳検査スタート予定



- ・マイコプラズマのメカニズムを正確に知る
- ・検査を行って牛個体を特定し対策を練る
- ・陽性牛を適正に管理や治療淘汰をする



この乳房炎に対して正しく理解・行動する



日時 平成25年2月15日(金) 10:30～15:00  
場所 別海町旭町47 マルチメディア館  
講師 酪農学園大学 准教授 樋口豪紀先生  
申し込み 根室生産連 2月4日(月)まで  
Fax015372-4401



なお、管内で問題になっている

- 1 乳牛の肢蹄の実態と改善方策
  - 2 牛の快適性を追求した施設
- 同時に講演予定

主催 根室生産連 根室農業改良普及センター